

静身会報

発行所
社会福祉法人
静岡県身体障害者福祉会
静岡市葵区駿府町1番70号
電話 054-252-7829
FAX 054-255-2011
発行 平成25年1月10日
発行人 二橋 眞洲男
編集人 松本 夢吉

第88号



新年のごあいさつ

静岡県身体障害者福祉会 会長 二橋 眞洲男

新年 明けましておめでとうございます。

皆様には、清々しく新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年、本会は創立60周年を迎え、9月14日には記念の身体障害者福祉大会を盛会のうちに無事開催することができました。これも偏に先達のご労苦と役員や会員はじめ多くの皆様方のご支援とご協力の賜物と心より御礼申し上げます。

昨年11月16日に、突如、衆議院が解散され、12月16日投票となりました。その結果、自民党が政権を奪回しましたが、新しい政権には障害者福祉に誠心誠意取り組んでいただきたいものと願っております。

民主党政権下にあった3年数ヶ月の間を、障害者施策に関して総括すれば、障害者基本法については障害者制度改革推進会議での検討結果をもとに改正がなされましたが、当初予定されていた障害者総合福祉法に関しては、障害者自立支援法の名称を変更して障害者総合支援法とし、推進会議の総合福祉部会が取りまとめた骨格提言の多くが盛り込まれず、「難病」が障害者に追加されたこと等があったものの、不十分なものでありました。今年の4月にはこの障害者総合支援法が施行されることとなり、給付のあり方等重要な事柄が施行後3年間で検討されることとなっております。このため、骨格提言が反映された検討結果となるよう日身連等と連携していくこととしております。

当会では、多くの団体と同様、市町福祉会の会員の減少や高齢化、さらには厳しい財政状況という大きな問題がありますが、それにも増して現在最も重要で早急に進めなければならないことは、東日本大震災における障害者の被害が甚大であったことや昨年8月に発表された南海トラフ巨大地震の被害想定を鑑みますと、障害の特性にあった防災対策が取りまとめられることでもあります。県や市町の防災対策の取りまとめに当たっては、障害者の意見を取り入れるよう、行政の理解を進めることが肝要でありますことから、関係各位の一層のご協力、ご努力を切に願うところです。

さて、本年は巳年です。『巳』は草木の生長が極限までに達し、次の生命である種が育まれる時期のことと言われております。

今年が皆様にとって、これまで積み重ねられた努力が報われ、次の世代を作る素晴らしい種になりますよう、心から祈念致しまして、新年の挨拶とさせていただきます。

平成25年 巳年

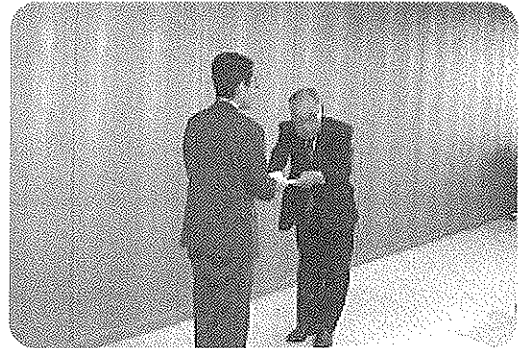
障害者が地域で自立した生活ができる 安心社会の実現に向けて

県健康福祉部長との
懇談会で要望書を提出

昨年11月16日（金）に県庁別館で、身体障害者9団体の代表と静岡県の池谷健康福祉部長、宮城島健康福祉部長代理、大石障害者支援局長、大野障害者政策課長、深津障害福祉課長との懇談会が行われました。

最初に、当日出席できなかった二橋会長に代わり、菅沼副会長から9団体の『平成24年度身体障害者団体要望書』が池谷健康福祉部長に手渡されました。

懇談会では、菅沼副会長から「要望の趣旨と全般要望」を説明した後、各団体から「団体別要望」について説明しました。要望書の内容は以下のとおりです。



要望書を提出する菅沼副会長

全般要望

- 1 「障害者権利条約」の批准に向けた国の法整備に合わせ、障害のある人もない人も共に暮らし易い静岡県づくりを目指した「障害者差別禁止条例」制定の環境づくりを進めてください。
- 2 本年8月に発表された南海トラフ巨大地震の被害想定を踏まえ、東日本大震災における障害者の被害や避難生活の実態等を検証し、障害の特性にあった情報の提供や安全な避難の方法、安心して生活ができる避難所、医療の提供等の防災対策を当事者の声を聴いて講じていただきたい。
また、障害者の安否確認等に必要な個人情報を開示するよう市町を指導してください。
- 3 厳しい経済情勢が続いており、障害者の雇用は一層厳しさを増しているため、障害者の雇用・就労の促進を図るとともに、県をはじめとする公共団体においては法定の障害者雇用率を上回る採用枠の確保に努めてください。
- 4 各団体とも構成員の高齢化と新規加入者の減少による組織の弱体化を防止するため懸命に努力しているところであり、財政支援をはじめとする各種の支援を引き続きお願いします。

団体別要望

社会福祉法人 静岡県身体障害者福祉会

1 身体障害者に係る情報の提供

身体障害者相談員は同じ障害を持つ者と日常的な付き合いからその者が持つ隠れた悩み等を把握しその解決を図っているところです。しかし個人情報保護条例によって、新たに身体障害者となった方の情報の入手が困難となり、相談業務に支障が出ております。また、地震等の災害時には障害者の安否確認が必要であります。このため、個人情報を開示することを了承された方の住所、氏名等を障害者団体や身体障害者相談員に知らせるよう、市町を指導してください。

2 視覚障害支援センター

視覚障害支援センターは、リハビリテーション事業のコーディネートのほか、歩行訓練やパソコン操作の教習等視覚障害者の生活に必要なサービスを提供することを目的に、当初3年を期限に本会に運営委託され、点字図書館に設置されました。昨年度で期限が到来しましたが、本年度、大幅に委託費が削減されて引き続き設置されているところです。つきましては、来年度以降の同センターの位置づけとともにその継続に関する考えをお示し願いたい。

その他8団体（①公益社団法人 静岡県視覚障害者協会、②公益社団法人 静岡県聴覚障害者協会、③静岡県車椅子友の会、④日本喉摘者団体連合会 静岡県静鈴会、⑤公益社団法人 日本オストミー協会 静岡県支部、⑥日本心臓ペースメーカー友の会 静岡県支部、⑦特定非営利活動法人 静岡県中途失聴・難聴者協会、⑧静岡県腎友会）から36項目の要望がありました。

（紙面の都合で県身障福祉会に関係する部分のみを掲載しました。要望書のすべての内容は、静岡県身体障害者福祉会のホームページ〔“これからの予定”共催・関連事業11/16(金)〕に登載してあります。）

静岡県身体障害者福祉会創立60周年記念

第54回 静岡県身体障害者福祉大会

平成24年9月14日(金)“温かく”“やさしい”障害者福祉制度を目指し、一致協力して問題や課題の解決を図るための活動方針等を検討する標記大会が開催され、会場の県総合研修所もくせい会館には各構成団体を代表する250余名が集い、創立60周年という節目の年を祝いました。

式典には、大須賀副知事や小楠県議会議長をはじめ、多くのご来賓の皆様にご臨席を賜り、第1部表彰、第2部の事業報告・大会決議・大会宣言と進み、第3部では「今、心の花を咲かそう」と題して宝泰寺住職・サールナートホール館長の藤原東演先生による特別講演が行われました。

今年度の表彰者は、下記の通りです。おめでとうございます。



- ◎県知事褒賞贈呈者(2名) 身体障害者相談員20年以上在籍し功績顕著な者及び他の模範となる自立更生者
- ・戸神 俊次(島田市) ・堀部 淳子(熱海市)
- ◎会長特別感謝状贈呈者(4名) 郡市町会長在籍時の功績顕著な者
- ・濱岡 洋(長泉町) ・塩谷 盛夫(伊豆市) ・黒柳 久夫(袋井市) ・故堀内政男(菊川市)
- ◎会長一般社会人等感謝状贈呈者(5名) 身体障害者の福祉へ向上寄与、貢献、他の模範となる者
- ・藤村 寿子(静岡市) ・伊藤 純江(静岡市) ・松野 正和(日本オストミー協会)
 - ・渡邊 長男(静鈴会) ・亀山 文一(島田市)
- ◎会長功労表彰状贈呈者(4名) 町村団体長及び身体障害者相談員を10年以上在職し、功績顕著な者
- ・鈴木 俊雄(菊川市) ・酒井 昌夫(焼津市) ・志村 恵三(藤枝市)
 - ・鈴木 祺朗(島田市)
- ◎会長自立更生表彰状贈呈者(20名) 身体の障害を克服、自立更生し、他の模範となる者
- ・苅田 通子(三島市) ・佐藤キエノ(三島市) ・小野とみ江(沼津市) ・太田 秀春(沼津市)
 - ・滝口 良雄(御殿場市) ・座間うめ子(裾野市) ・宍戸 徳夫(富士宮市) ・中村 良徳(藤枝市)
 - ・山田 清(藤枝市) ・寺田 洪一(吉田町) ・増田 富代(御前崎市) ・松井 正男(袋井市)
 - ・佐野 正幸(袋井市) ・寺田ふみえ(磐田市) ・佐野 芳伸(磐田市) ・中山 正雄(浜松市)
 - ・南田 唯一(浜松市) ・野末千鶴子(浜松市) ・古田 敏子(浜松市) ・片桐 亮(浜松市)
- ◎会長優良構成団体表彰状贈呈者(3団体) 団体活動が特に優良な団体
- ・小山町身体障害者福祉会 ・島田市身体障害者福祉会 ・磐田市身体障害者福祉会

～県知事褒賞受賞者 よろこびの声～

この度は、県知事褒賞を頂き誠にありがとうございました。

身体障害者福祉会に入会し、20年以上相談員として相談活動に従事してまいりました。補装具交付、更生医療施設入所に関する相談、職業相談、結婚相談、自立更生相談等、多くの困難な問題にも積極的に取り組んでやってこられた事は、多くの先輩相談員や関係機関の絶大なご支援、ご協力があったからこそと深く感謝致します。

これからも、誰もが安心して暮らせる明るい住みよい社会にする為、能力を十分発揮し相談員を続けてまいります。
島田市身体障害者福祉会 戸神 俊次

この度、県知事褒賞を頂きましたことは、身に余る光栄であり心より感謝申し上げます。

重度障害の為、外出する事に引込思案でしたが、昭和51年に身障福祉会に入会し、各行事に参加するうちに何事にも、チャレンジしていくことを学び、家業は、勿論のこと、現在は、副会長として、女性部・青壮年部の部長として頑張っている日々です。ハンディを持つ人は、「障害者」というよりも「人生に挑戦している勇者である。」をモットーに福祉会発展のため、出来るかぎり精進して、お役に立ってまいる所存でございます。

本当にありがとうございました。

熱海市身体障害者福祉会 堀部 淳子

静岡の地で開催!! 関東甲信越静岡ブロック身体障害者相談員研修会

日 時：平成24年7月27日（金）13:00～16:00 場 所：静岡県総合研修所もくせい会館 富士ホール
 講演Ⅰ「障害者虐待の防止、障害者の養護者に対する支援等に関する

法律（障害者虐待防止法）の施行に向けて」

厚生労働省社会・援護局 障害保健福祉部

障害福祉課 地域移行・障害児支援室 室長補佐 菊池 芳久 氏

講演Ⅱ「静岡県の東海地震対策」

静岡県危機管理部危機情報課 課長代理 杉山 隆通 氏

静岡県健康福祉部障害者支援局障害福祉課 班長 杉本 昌一 氏

日身連関東甲信越静岡ブロックの身体障害者相談員230余名が一堂に会し、上記の通り、研修会を行いました。まず、前段では、厚生労働省の菊池室長補佐より、昨年10月の施行に先がけて、「障害者虐待防止法」についての説明を受け、後段では、東日本大震災発生後、依然として関心の高い災害対策について、開催地である静岡県の取組を中心に紹介し、参加者各々が災害への備えや心構え、地域の防災対策についてもう一度考えてもらえるよう危機管理と災害時要援護者支援対策の2つの観点から話を伺いました。



ゆずりあい駐車場事業 平成25年2月1日（予定）から利用証の交付が始まります！

不特定多数の人が訪れる公共施設やスーパーマーケット等の店舗には、車いすマークの駐車場が設けられていますが、一般の人がその駐車場を利用してしまい、本当に必要な人が利用できないという声が多く聞かれます。

そのため、静岡県では、車いす利用者等歩行が困難な方々に「利用証」を交付し、駐車時に利用証を掲げてもらうことで、不適切な駐車を抑制する取組「ゆずりあい駐車場事業」を始めます。

■利用できる人は？

次のうち、歩行が困難で、かつ日常生活で車いすマークの駐車場の利用を必要とする方

- ・身体障害者手帳の視覚障害（1～3級、4級の1）、聴覚又は平衡機能障害（2～3級）、肢体不自由上肢（1～2級の2）、肢体不自由下肢（1～4級）、体幹（1～3級）、内部障害（1～3級）等の方
- ・その他、要介護状態の高齢者や妊産婦等で一定の基準に該当する方

※交付基準等、詳しくはお問い合わせください。

■利用方法は？

対象者の状況に応じて、次のどちらかの利用証が交付されます。対象者が乗車する車両のルームミラーに掲げて駐車してください。

- ・車いす常時利用者用（赤色）
- ・上記以外の歩行が困難な方用（緑色）

■利用上の注意点

- ・利用証は、駐車許可証ではありません。利用証を持っていない方（これから利用証を取得する方、一時的なけがの方など）も、必要な場合には下記の駐車場を利用しますので、御承知おき下さい。
- ・介助者がいることで一般の駐車場の利用が可能な場合は、そちらをご利用ください。利用証を取得した方の間でも「ゆずりあい」をお願いします。

■申請の方法等

申請窓口 市町福祉担当課、県健康福祉センター福祉担当課

申請方法 申請窓口にある交付申出書に記入し、身体障害者手帳と併せて窓口に提出してください。

※代理人による申請も受付します。

問合せ先 静岡県健康福祉部地域福祉課 ☎054-221-2844

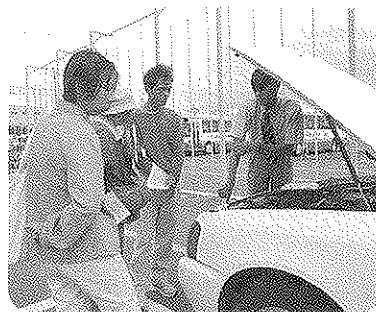
第30回安全運転教室

期日：平成24年10月14日（日）
場所：静岡県自動車学校沼津校

開会式に続き、障害者優先駐車場利用証交付について静岡県より説明がありました。

午後は、4つのグループに分かれ自動車学校からの課題に取り組みました。初めて取り組む課題に、参加者の期待と不安の入り混じった面も多く見られましたが、皆さんの奮闘する姿には、障害を抱えても交通社会人としてルールを守る姿勢が随所に見られました。

終了後には、参加者全員に修了証、安全ステッカーが贈呈されました。



第38回静岡県障害者文化作品展

会期：平成24年11月15日（木）
～20日（火）
場所：静岡県総合社会福祉会館
1階展示ギャラリー他

今年で38回目を迎えた文化作品展には、県内在住の障害者が自ら制作した絵画・書道・写真・工芸・彫刻・手芸・文芸書画合わせて236点が出展され、その中から51点が入賞作品に選ばれました。

様々なハンディーを抱えながら、精力的に創作活動を続け、どの作品も手のぬくもりと同時に心のぬくもりも感じさせてくれました。

創作活動は、全身の肉体も精神も躍動し力も発揮してくれます。

自らも頑張る、そして、周りの人も頑張ってもらいたい、そんなことに立ち向かう強さも養ってくれます。



岩田充さん（袋井市）フライングディスク競技2種目で金メダルの快挙!!

10月13日（土）から15日（月）までの3日間、岐阜県を会場に「第12回全国障害者スポーツ大会“ぎふ清流大会”」が開催され、静岡県からは総勢75名の選手団が日頃の練習の成果を発揮するべく競技に臨みました。

この大会において、フライングディスク競技2種目で見事に金メダルを獲得されました袋井市の岩田充さんに喜びの声を聞きました。



私は、静岡県選手団のひとりとしてフライングディスク競技に参加しました。全国から集まった3000人以上が入場行進をした開会式では、皇太子殿下のお言葉や炬火の点火、地元の子どもたちによる歓迎演技など感動的な場面の連続でした。

そして、いよいよ競技開始です！フライングディスク競技には、全国から350人程の選手が集まり、3日間にわたって熱戦が繰り広げられました。会場となった関市グリーン・フィールド中池は丘の上であり、方向の定まらない風に悩まされたり、また、無風状態の中での競技は、視覚障害者の私にとって悪戦苦闘を強いられました。自己記録更新には至らなかったものの、何とか結果を残すことができました。そこには、嬉し涙や悔し涙、そして、ボランティアさんや他県の選手の皆さんとのふれあいなど、心に残るシーンがたくさんありました。また、10代から70代までの選手・役員さんたちとの合宿生活のような宿泊施設での楽しい時間や思い出も、心のリュックにあふれるほど持ち帰ることができました。

お世話になった皆さんに心から感謝しています。ありがとうございました。

ブロックだより

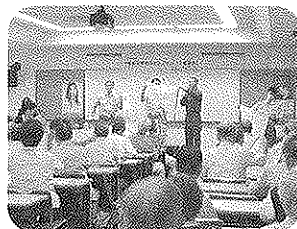
東部ブロック

平成24年度「緊急災害時のセルフサポート講習会」を開催しました

9月26日(水)、「地震・豪雨等の災害時に備えるため、障害者はどのようなことに心掛けていけばよいのか?そこを知りたい」を研修テーマに標記講習会が行われ、会場の裾野市消防庁舎には、東部各地より90名を超える参加者が集まりました。

講習では、坂田裾野市消防署長が『日常の災害対応』、大内裾野市役所市民部参事が『地震等の災害時に備えるため準備する事項等』の演題で分かりやすく、具体例を取り上げながらお話していただき、その後は、非常食体験・三角巾の取扱訓練・煤煙避難訓練・消火器訓練・起震車体験等を実施しました。

参加者からは、「地元に戻ったら、伝達講習をしなければもったいない」、「しばらく自分たちの福祉会では防災訓練をしていないので、大変参考になった」等の声も聞かれ、価値ある充実した講習会になったと感じました。



三角巾取扱訓練の様子

中部ブロック

藤枝市身体障害者福祉協会

いざという時大丈夫? 防災・防火研修会

藤枝市では、津波の危険性は低いと考えられているため、地震と火災についての研修会を10月23日(火)藤枝市消防本部にて行いました。当日は悪天候にも関わらず、防災に関心の高い会員の皆様約50名が参加してくれました。

消火器の訓練では、力のない人、手が不自由な人は地面に置きレバーを引いて消火する方法を学びました。

東日本大震災では障害者が亡くなるケースが多かったのを受け、自分の身は自分で守るという「自助」、キックオフメールに登録する等してすばやく情報をキャッチし非難すること、そして、近所の住民が障害者の存在を把握できるよう「要援護者台帳」に登録することについて説明を受けました。今回の講習を活かして、自分の家庭で出来ていないところを補足し対策をしていきたいと思いました。



地面に置いた消火器での消火方法を学ぶ参加者

西部ブロック

第6回西部ブロック会 グラウンド・ゴルフ交流会開催

11月10日(土)菊川市尾花運動公園を会場に標記の交流会を開催しました。当日は、秋晴れの好天に恵まれ、西部各地から129名の選手が交流しながら、グラウンド・ゴルフを楽しみました。

菊川市のグラウンド・ゴルフクラブの人たちの、山越えや山の上のホールなど、今まで経験したことのないコース設定に、交流会開始前からコースの攻略を研究するチームもありました。

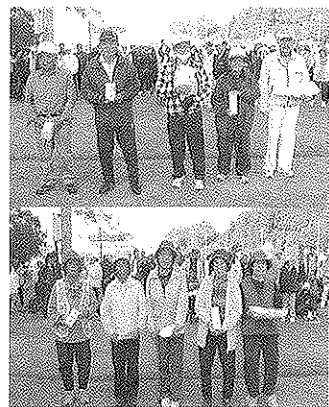
菊川市のグラウンド・ゴルフクラブや社会福祉協議会など25名のボランティアの皆さんの協力を得て無事終了することが出来ました。

結果【男子】優勝 八木 省(菊川市) 準優勝 鈴木 康夫(磐田市) 入賞者の皆さん おめでとうございます!

第3位 井垣 三喜男(掛川市)

【女子】優勝 鈴木 朝江(御前崎市) 準優勝 村松 ちゑ子(磐田市)

第3位 荒川 和子(磐田市)



浜松ブロック

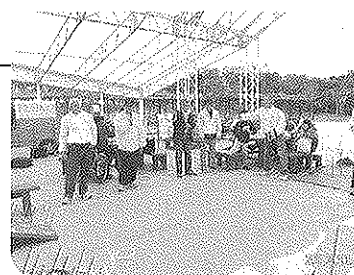
浜松市身体障害者福祉協議会

みんな集まれ！第1回レクリエーションふれあい芸能祭を開催！！

11月11日（日）浜名湖ガーデンパークイベント広場で「第1回レクリエーションふれあい芸能祭～障害を持つ人と健常者の集い～」を開催しました。

当日は、風が冷たくあいにくの天候でしたが、ちんどん“オープニングパレード”に拍手が沸き、手拍子と一緒に踊り出す人まで出て、にわかに活気づきました。会員のマジックショーやハーモニカの演奏を楽しみ、アコーディオン演奏では、曲にあわせて会員同士が指名し合って元気に合唱しました。

昼休みには、輪投げ8点狙いのパフォーマンスや昔からの伝承遊びを体験し、最後には二橋会長号令のもと、ビンゴやジャンケンゲームで盛り上がりました。1回目の開催でしたが、会員同士のふれあいや一般来場者との会話ははずみ、有意義な1日となりました。



狙いをさだめて 集中！集中！！

秋の恒例行事！三幸協同製作所日帰り社会見学

今回は、昨年4月14日に一部開通した新東名高速を利用して駿河湾沼津サービスエリアまで日帰り社会見学に行ってきました。当日の11月16日は、まさにスカイブルーという表現がぴったりの快晴の一日で、爽快気分な新東名ドライブ旅行となりました。

さて、行きのバスでまず感激したことは車窓から間近に見えた富士山です。遙か右前方から現れた姿が段々と正面に移って、左側に移動し始めたかと思っているうちにどんどん近づいてきたのです。そしてそれが左側車窓と並んだ時には、とにかくその雄大な姿と山肌の表層に圧倒されました。

予定時刻より少し早く到着して、次に驚かされたのは、サービスエリアとは思えないほどの海岸に接した異国情緒的なスペースとおとぎ話のお城を連想させるような建物でした。広い建物の1階と2階にはショッピングや食事のできる名店が並び、2階にはあまりにも贅沢な造りの化粧室もありました。皆が思い思いに食事と買い物をしていました。帰りのバスでの満足そうな利用者の姿が印象的でした。



キラキラ輝く駿河湾を目の前にして

2日間で46,000人を超える来場者が訪れました！しずおか元気応援フェア2012

今年度も、10月6日（土）・7日（日）の2日間、ツインメッセ静岡を会場に「しずおか元気応援フェア2012」が開催され、私たち静岡県身体障害者福祉会も参加しました。

身体障害者補助犬法施行から10年を迎え、今回は、福祉ゾーンのブースや体験コーナー、更にはメインステージにおいても補助犬のPRを行い、より多くの県民の方々に補助犬についての理解を深めていただきました。

そのほか、2日目のメインステージでは、身体障害者福祉センターの利用団体であるAngelの皆さんによる演奏発表もあり、迫力満点の演奏に多くの来場者が足を止めて聞き入っていました。

一昨年大好評だった“ものづくり体験”もたくさん材料を用意して臨みましたが、両日とも閉場時間を待たずに終了してしまうほどの大人気でした。



盲導犬と歩いてみよう～体験コーナーにて

文藝

短歌

大震災 復興支援 国あげて

みんなが自粛 今こそ 我慢

復興に 醜い政争 すすむなか

希望をくれた なでしこジャパン

浜松市天竜区 袴田鹿太郎

俳句

早々と 空に帰燕の 影もなし

熱海市 石山 愛子

投稿大募集

静身会報に皆さんの声を

載せてみませんか？

「最近、ふと思うこと」「この人をみんなに紹介したい」などなど・・・投稿よろしくお願ひします。

短歌・俳句・川柳などの投稿もお待ちしております。

（多数投稿の場合は選定させていただきます。）

次回締切

平成二十五年六月十四日



青い鳥郵便葉書をご存知ですか？

郵便事業株式会社では、重度の身体障害者及び知的障害者で、受付期間内にご希望いただいた方に、“青い鳥郵便葉書”を無料で配布しています。

Q1：“青い鳥郵便葉書”とは、どんなものですか？

A1：“青い鳥郵便葉書”は、青い鳥をデザインしたオリジナル封筒に通常郵便葉書20枚が入ったものです。

葉書は、目の不自由な方が使いやすいよう葉書の表面左下部に半円形のくぼみを入れ、上下・表裏がわかるようになった「くぼみ入り」、「無地」または「インクジェット紙」の3種類から選ぶことができます。

Q2：“青い鳥郵便葉書”は、誰でももらうことができますか？

A2：“青い鳥郵便葉書”の配布の対象は、重度の身体障害者（1級または2級の方）及び重度の知的障害者（療育手帳に「A」（または1度・2度）と表記されている方）です。

Q3：“青い鳥郵便葉書”は、いつでも配布してもらえますか？

A3：受付期間が決まっています。次年度の受付期間は未発表ですが、毎年4月と5月の約2ヶ月間受付をしています。＊詳しくは、最寄りの郵便局にお問い合わせ下さい。

Q4：“青い鳥郵便葉書”の申込方法を教えてください。

A4：窓口で申し込む方法と郵送で申し込む方法があります。いずれの場合にも、『青い鳥郵便葉書申込書』の記入が必要です。＊詳しくは、最寄りの郵便局にお問い合わせください。



書き損じハガキ・未使用ハガキの回収に たくさんのご協力をありがとうございました！

静岡県身体障害者福祉会では、年賀状やかもめーる等の書き損じハガキ（未使用、未投函のハガキ）を集めています。昨年1月より回収を始め、福祉会会員の皆様はもちろんのこと、当会館利用者の方々やジバング倶楽部特別会員の皆様等、非常に大勢の皆様よりご厚意を寄せていただきました。ご協力に心より感謝申し上げます。

回収は引き続き行っておりますので、書き損じの年賀状等がお手元にございましたら、是非ご協力をお願い致します。

福祉会へのご寄付 ありがとうございます

平成24年11月20日、ドラッグストアチェーンの高田薬局の高田都子社長が県総合社会福祉会館を訪れ、10月に行われた「しずおか元気応援フェア2012」で販売したチャリティー福袋の売上金10万円を本会へご寄付いただきました。

財政の厳しい折、非常に貴重な財源です。有効に活用致します。ありがとうございます。

